

《課題名》

ヒト胃癌リンパ節転移と線維化の関連性の検討

《研究対象者》

当院で2008年4月から2017年3月までに胃癌切除手術を受けリンパ節転移があった方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報（及び生体試料）を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただきず、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（試料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名： ヒト胃癌リンパ節転移と線維化の関連性の検討

研究期間： 承認日（2018年12月17日）～2020年3月31日

研究機関・実施責任者： 滋賀医科大学 外科学講座 教授 谷 眞至

(2) 研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

腫瘍周囲の間質反応が生体に及ぼす影響についてはまだ一定の見解が得られていません。今回、ヒトの胃癌の原発腫瘍とリンパ節おける線維化を免疫染色などで評価し、臨床病理学的因子および予後について検討します。

(3) 研究の方法について

《研究の方法》

後ろ向きコホート研究です。当院で2008年から2017年の胃癌切除手術を受けリンパ節転移があった方の標本からプレパラートを作成し、染色をおこない評価します。また、電子カルテより患者さんの年齢、性別、術前腫瘍マーカー、腫瘍部位、組織型、腫瘍深達度、リンパ節転移、脈管浸潤、リンパ管浸潤、肝転移、肺転移、腹膜播種、病期、再発といった情報を利用します。

本研究で用いた試料を研究期間終了後も保管させていただき、倫理審査の承認を得た後に、癌細胞以外の細胞群との相互作用についての研究に利用する可能性があります。

(4) 個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7)利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には、(2020 年 3 月 31 日までに) 下記 (8) にご連絡ください。

(8)問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 外科学講座 助教 三宅亨

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2238

メールアドレス： hqsurge1@belle.shiga-med.ac.jp